

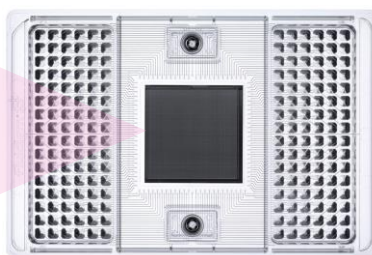
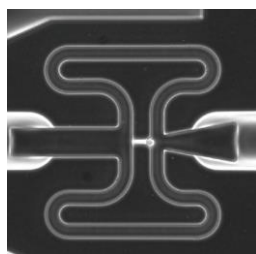
「FLUIDIGM-C1システムによる シングルセル解析」

＜最先端シングルセル解析技術とそのアプリケーション＞

細胞集団を対象とした解析が一般的であった時代には、集団を構成する細胞の不均質性が問われることはありませんでした。その後技術の進歩によりシングルセル解析のツール開発が進み、既存のアプローチでは解明できなかった問いに答えることも可能になりつつあります。今日、幹細胞研究をはじめ、がん研究、免疫学など幅広い分野において、シングルセル解析の重要性が認識され、研究成果の報告も増えてきました。今回は、マイクロ流体集積回路を利用して、シングルセル解析の技術分野を開拓してきたフリューダ임社のC1システムについてご紹介いただきます。

あわせて研究目的に応じた下流アプリケーション（シングルセル-qPCR、-トランスクリプトーム解析、-ゲノム解析）の実際について、豊富な実施例をもとにご相談に応じていただく時間を設定いたします。

シングルセル解析による包括的/統合的研究を始める契機として、ご活用ください。



◆ 日時 平成29年 **2月10日(金)**

第一部 10:00～11:00 (セミナー)

FLUIDIGM-C1システムによるシングルセル解析

第二部 11:00～ (アプリケーション相談)

シングルセル解析のアプリケーション実践について

◆ 場所

とっとりバイオフロンティア 1階研修室

お問合せ

公益財団法人鳥取県産業振興機構 バイオフロンティア推進室
〒683-8503 鳥取県米子市西町86番地（鳥取大学米子キャンパス内）
TEL 0859-37-5131/FAX 0859-37-5132
HP : <http://www.bio-frontier.jp/>
担当：加藤
Eメール：mkatou@toriton.or.jp